令和5年度に使用する教科書の採択結果とその理由について，ご報告いたします。
選定理由　（内容の構成・配列・資料・分量・表現・表記等）
教科名現代の国語
発行者
の略称
筑摩
教科書名
（シリーズ）
現代の国語
教科名言語文化
発行者
の略称
筑摩
教科書名
（シリーズ）
言語文化
教科名論理国語
発行者
の略称
筑摩
教科書名
（シリーズ）
論理国語
教科名文学国語
発行者
の略称
筑摩
教科書名
（シリーズ）
文学国語
教科名古典探究
発行者
の略称
数研
教科書名
（シリーズ）
古典探究　古文編
教科名古典探究
発行者
の略称
数研
教科書名
（シリーズ）
古典探究　漢文編
教科名現代文B
発行者
の略称
筑摩
教科書名
（シリーズ）
精選現代文B　改訂
版
令和5年度に使用する教科書の採択について（報告）
広島大学附属福山高等学校
　基本的な教材文を，各時代を代表する作品から選んで載せているので，高校
古典の導入期にいる高校１年生に適切な教科書である。また，教材文の表記を
工夫しており，読みやすいものとなっている。
　また，アクティブラーニングの実践も教材として付しており，主体的な学習を深
めるものになっている。
　単元設定が明確で分かりやすく，また，複数の教材が組み合わせられており，
学習者が複数の視点から人間，社会，自然の各領域について考えを深められ
るようになっている。教材については，近代以降の代表的な文章が掲載されて
いるとともに,新進気鋭の作家の文章も掲載されておりバランスがよい。また，単
元設定や教材選定が「現代の国語」を踏まえてなされており，高校1年次から系
統立てて学習を組み立てることができる。
採択教科書
　「論理国語」同様，単元設定が明確で分かりやすく，また，複数の教材が組み
合わせられており，学習者が複数の視点から人間，社会，自然の各領域につい
て考えを深められるようになっている。教材については，近代以降の代表的な
文章が掲載されているとともに,新進気鋭の作家の文章も掲載されておりバラン
スがよい。また，「実践」編も興味深い学習が設定がされており，学習者の言語
活動を充実させることができる。
　代表的な古文作品が掲載されており，副教材も準備しやすい。古文に関する
資料や図録も充実しており，レイアウトがよく，見やすく使いやすい。
　教材を読み理解して終わりではなく，「ズームアップ」「解説」などで教材への
理解が深められるようになっている。「探究の扉」では漢文の教材が載せられて
おり，他ジャンルの文章を結びつけることで，学習者の視野が広がるとともに，
学習が深められるようになっている。
　代表的な漢文作品が掲載されており，副教材も準備しやすい。漢文に関する
資料や図録も充実しており，レイアウトがよく，見やすく使いやすい。
　教材を読み理解して終わりではなく，「ズームアップ」「解説」などで教材への
理解を深められるようになっている。「探究の扉」では古文（日本文学）の教材が
載せられており，他ジャンルの文章を結びつけることで学習者の視野が広がると
ともに，学習が深められるようになっている。
　第一部と第二部に分かれており，現代文Ｂを二年間で履修する場合に扱いや
すい。
　教材文は評論文を多く載せており，人間，社会，自然について考えを広げる
のに適切である。また，評論文教材は，キーワードをとりあげて意味を説明して
おり，現代社会を論じるために必要な語彙を豊かにすることができる。
　現代を代表する最新の評論家の評論文を教材として多く載せており，最新の
言説に多く触れることのできる授業が展開できる。また，評論文のテーマは偏り
なく，幅広いものとなっており，人間，社会，自然の各領域について考えを広げ
ることができる。さらに，評論文の読み解き方や書くことの実践教材が付されて
おり，学習者の書く力や読む力を育成することができる。

選定理由　（内容の構成・配列・資料・分量・表現・表記等）
教科名古典A
発行者
の略称
東書
教科書名
（シリーズ）
古典A
教科名古典B
発行者
の略称
筑摩
教科書名
（シリーズ）
古典B　古文編　改
訂版
教科名古典B
発行者
の略称
筑摩
教科書名
（シリーズ）
古典B　漢文編　改訂版
教科名政治・経済
発行者
の略称
第一
教科書名
（シリーズ）
高等学校 改訂版
政治・経済
教科名公共
発行者
の略称
実教
教科書名
（シリーズ）
公共
教科名倫理
発行者
の略称
第一
教科書名
（シリーズ）
高等学校 改訂版
倫理
教科名地理総合
発行者
の略称
帝国
教科書名
（シリーズ）
高等学校　新地理総
合
教科名地図
発行者
の略称
帝国
教科書名
（シリーズ）
新詳高等地図
採択教科書
　教材文がジャンル別に載せられており，扱いたいジャンルに沿って授業を行う
ことができる。また，分量的，内容的にまとまりをもって教材が載せられているの
で，作品を読み深め，書き手や登場人物の感情や思想について考えさせる授
業を展開するのに適切である。
　コラムは古典世界や古典作品に関心を持たせ，理解を深めさせる内容となっ
ており，学習者に読ませたい内容となっている。
　第一部と第二部に分かれており，古典Ｂを二年間で履修する場合に，扱いや
すい。
　教材文は各時代，各ジャンルの代表的な作品から選ばれており，様々な時代
の書き手や登場人物の思想や感情について考えさえることができる。教材文の
脚注欄には多くの注釈が記されており，生徒の理解を助けるよう工夫されてい
る。付録では古語，特に心情語について丁寧に説明をしており，学習者が登場
人物の心情をより深く理解し，考えを深めることができる。
　第一部と第二部に分かれており，古典Ｂを二年間で履修する場合に，扱いや
すい。
　教材文は各ジャンルから代表的なものが選ばれており，様々な時代の書き手
や登場人物の思想や感情について考えさせることができる。教材文の配列は短
く読みやすいものから順に載せられており，漢文を読む力を段階的に高めてい
くのに適切である。また，教材文の脚注欄には多くの注釈が記されており，学習
者の理解を助けるよう工夫されている。
記述内容が詳細かつ具体的で凡例も多く掲載され，現代の諸課題について考
察する際に必要な情報が充実しているので，生徒が主体的に学習に取り組む
のに活用しやすいものとなっている。各章の冒頭にはイントロダクションが設けら
れ，これから学習する内容の具体的な事例が紹介されており，また単元ごとに
考える視点が示されていることも生徒の関心を高めて主体的な学習を促すため
に有効であると考えられる。
各単元はテーマごとに体系的に整理されており，記述内容・記述量ともに，政
治・経済に対して関心の高い本校の生徒に適していると考えられる。また「現代
社会の諸問題」に関する単元においては，論争となる問題を対立する二つの視
点から考えさせるという構成をとっており，さらに「研究課題例」を設けるなど，課
題を追究する学習のための工夫が見られる。
全体を通して，先哲の思想と現代とのつながりを強く意識した構成になってい
る。これは，現代の様々な倫理課題を自分自身の問題として考えることにつな
がり，倫理を学ぶ最も重要な目的の一つを果たすことになる。また，各章のはじ
めに全体を貫く問いがあり，それを考えるために必要な要素，すなわち内容解
説と原典資料が過不足無く記載されている。
豊富な写真や図表と因果関係がわかる本文を通して，地理的な見方・考え方を
働かせた学習を可能としている。また地図やGISの利用といった基礎的・基本的
な地理的技能を習得できる内容となっている。最新の具体事例を扱うことで興
味関心を高めたり、生徒自ら発見した疑問や課題を多面的・多角的に考察した
りする工夫がなされている。世界各地の生活文化の特色や現代世界が抱える
諸課題を学ぶことで異文化理解につなげることができる。
横幅が広く，広い範囲が同一ページに収まり，地域の理解が容易である。一般
図では，地形の段彩が明確で，地形の特徴を捉えやすく，また，歴史事項も記
載されているため歴史的背景を考える材料ともなる。主題図では，自然・産業・
生活文化など，幅広いテーマの主題図が掲載され，多面的な地域理解に役立
つ。また，主題図に「考察」コーナーが設けられており，地図をもとにした地理的
見方・考え方の育成をはかるよう工夫されている。

選定理由　（内容の構成・配列・資料・分量・表現・表記等）
教科名地理B
発行者
の略称
帝国
教科書名
（シリーズ）
新詳地理B
教科名歴史総合
発行者
の略称
帝国
教科書名
（シリーズ）
明解　歴史総合
教科名世界史Ｂ
発行者
の略称
東書
教科書名
（シリーズ）
世界史B
教科名日本史Ｂ
発行者
の略称
山川
教科書名
（シリーズ）
詳説日本史　改訂版
教科名
数学Ⅰ・数学Ⅱ・数
学A・数学B・数学C
発行者
の略称
啓林館
教科書名
（シリーズ）
数学Ⅰ・数学Ⅱ・数
学A・数学B・数学C
教科名
数学Ⅲ・
数学B
発行者
の略称
啓林館
教科書名
（シリーズ）
数学Ⅲ改訂版・
数学Ｂ改訂版
教科名物理基礎
発行者
の略称
啓林館
教科書名
（シリーズ）
高等学校 物理基礎
学習上必要な内容を十分網羅し，歴史的事象を詳細かつ明確な表現で述べて
いる。章立てや単元構成も的確で新しい研究成果も多く盛り込んでいる。色使
いも穏やかで本文と注・資料のバランスもよく，生徒の学習の深化を高める構成
となっている。
採択教科書
多角的な視点から歴史が構成されており，タテの流れを4つにまとめつつヨコの
つながりにも留意した構成になっている。各ページで地図・図版・資料を取り入
れ，注も一層充実させている。海域世界や中央ユーラシアからの視点を積極的
に取り入れ日本とのつながりも重視している。
必要な内容が精選され，授業の中で生徒が数学的な見方や考え方を働かせる
ことができるように展開されており，思考力・判断力・表現力が身につくように工
夫されている。視点を変えた多様な考え方を学び，様々な視点から問題を解決
する方法を学ぶことができるように構成されており，応用的・発展的な内容につ
いて効果的に学習ができ，自ら学びをひろげていけるように考えられている。知
識の定着と応用力をつけるための例題も積極的に取り上げられ，例題によって
は解の指針や考え方がわかるような工夫もなされ，基本的な内容の理解と定着
をはかり総合的な応用力を養えるように問題の配列も工夫してある。既習事項と
の関連性もわかりやすく表現されている。以上の事柄から，総合的に活用しや
すく，本校生徒及び授業の実態に即した教材であると考える。
必要な内容を精選し，数学の見方や考え方などが身につくように工夫されてい
る。応用的・発展的な内容について効果的に学習ができるように，また生徒が進
んで数学を学ぶ楽しさを味わうことができるように考えられている。理解を助ける
ために多くの例が取り上げられており，知識の定着と応用力をつけるための例
題も積極的に取り上げられている。例題によっては解の指針や考え方がわかる
ような工夫もなされ，複数の考え方を提示して多様な考え方が養えるようにされ
ている。基本的な内容の理解と定着をはかり総合的な応用力を養えるように問
題の配列も工夫してある。既習事項との関連性もわかりやすく表現されている。
図解や側注・効率的な色使いによって見た目もわかりやすくなっている。以上の
事柄から，総合的に活用しやすく，本校生徒及び授業の実態に即した教材で
あると考える。
本書は，データやグラフなどが多く盛り込まれ，また，図やモデルなどによる考
察過程の補助的資料も多く，観察・実験を中心にして，生徒の体験を重視した
展開を図っている。扱われている観察・実験も，当校の器具で無理なく実施可
能な内容である。生徒が「見いだして」学ぶ部分も適切で，探究に必要な資質・
能力の育成ができる展開となっている。また，本書に掲載されている発展の内
容も，基礎の内容を補完するもので，当校の教育課程に照らし合わせて合致し
たものになっている。
系統地理分野においては，事象の記述にとどまらず，因果関係にも踏み込んで
おり，より深い地理的見方・考え方の育成をはかることができる。地誌分野にお
いては，自然環境や産業だけでなく，歴史的背景についても記述があり，より多
面的な分析を可能としている。また，両分野とも，理解の一助となる図表や写真
が効果的に配置されており，生徒が効果的に理解できるよう工夫されている。
近現代の世界の歴史について，自国史と世界史を一体として理解することがで
きるように工夫されている。たとえば，近現代までの諸地域の文明について，歴
史の時代や，出来事を象徴する諸資料を提示し，その地域についての解説を
付している。この解説は、世界史を学ぶ初学者である生徒にとって必要な近代
に至る世界の大まかな動きを理解する上で役立つように構成されている。近代
からのページでは，資料の読み解きを基点に見開きを構成し，資料と文章を往
還して学習を進める上で適当である。

選定理由　（内容の構成・配列・資料・分量・表現・表記等）
教科名物理
発行者
の略称
啓林館
教科書名
（シリーズ）
物理　改訂版
教科名化学基礎
発行者
の略称
第一
教科書名
（シリーズ）
高等学校　化学基礎
教科名化学
発行者
の略称
第一
教科書名
（シリーズ）
高等学校　改訂　化
学
教科名生物基礎
発行者
の略称
実教
教科書名
（シリーズ）
高校生物基礎
教科名生物
発行者
の略称
数研
教科書名
（シリーズ）
改訂版　生物
教科名地学基礎
発行者
の略称
啓林館
教科書名
（シリーズ）
高等学校 地学基礎
教科名地学
発行者
の略称
啓林館
教科書名
（シリーズ）
地学　改訂版
教科名保健体育
発行者
の略称
大修館
教科書名
（シリーズ）
新高等保健体育
本書は，扱っている物理現象を図や写真など視覚的に想起させ，１つ１つの現
象の説明が丁寧で，且つ，分かりやすいものになっている。特に，法則の成り立
ちや物理的な思考過程を，生徒自身が自学するのに適切な題材が選定され，
読みながら理解できる展開になっている。挿し込みなどに書かれている観察・実
験も含めて，非常に身近で，容易に試せるものも扱われており，当校の実験の
器具で無理なく実施可能な内容であることから，本書が当校の教育課程に照ら
し合わせて合致したものになっている。
採択教科書
本書は，学習内容が系統的に配列されているとともに，地球（身近な視点）から
宇宙（全体的・俯瞰的な視点）へと移り変わっていく構成ともなっており，生徒が
主体的かつ計画的に学習が進められるよう工夫されている。また，当出版社
は，基礎を付していない「地学」教科書を発行しているただ１つの会社であり，
継続して利用することを意識した編集となっている。内容的にも充実した，発展
的な事物・現象を取り扱ったものとなっており，当校の教育課程や学習指導に
照らして適したものとなっている。
本書は，身の回りの物質について，成分元素とその性質，原子の構造と元素の
周期表との相互関係に着目するとともに，イオン結合や共有結合，金属結合や
分子間に働く力などの化学結合について，図やグラフなどを豊富に用いて理解
を深めるように工夫されている。また，生徒が理解しにくい分野である，物質量・
モルの考え方や概念について，適切な説明とわかりやすい図や適切な問い・練
習問題などを配置しているので，容易に理解することができる。さらに，発展的
な内容や課題なども適宜取り入れられており，化学の学習を進めていくために
必要な内容が十分に盛り込まれている。
本書の内容は，化学結合と物質の三態・気体・溶液の性質・物質とエネルギー・
電池・電気分解，化学反応の速さと化学平衡などを扱う理論編と無機化合物，
有機化合物，高分子化合物などを扱う各論に大別することができる。それらの
取り扱いは，理論的な分野では，具体的なデータをわかりやすい図や表・グラフ
などで示して，容易に理解できるように工夫されている。探究的な内容は補足資
料などを用いて，より深く理解できるように構成されている。さらに，色々な物質
の性質を，網羅するだけでなく，それらの物質の特徴を捉え，図や写真などを
使い，生徒の興味・関心を高めることができる。
本書の観察・実験，探究活動を通じて問題解決に向かう構成は，当校の授業に
おいて活用しやすいものであり，その手順と配置も適当である。また，学習内容
に準ずる話題や発展的内容が適切に配置され，その内容と頻度が基礎的学習
にふさわしい。科学的な知識に関しても，多様な事物・現象が扱われており，用
語やモデルの系統的な配列など，生徒の実情に合わせた当校の学習指導の
方針に適したものとなっている。
本書は，生命現象と生物の存在様式を簡潔に扱い，その内容を適切に整理し
て容易に理解できるよう配慮されている。参考・コラムの配置頻度が適当であり，
その適時性もある。観察・実験，探究活動を通じて問題解決に向かう構成は，
当校の授業において活用しやすいものであり，その手順と配置も適当である。
以上の特性は生徒の実情に合わせた当校の学習指導の方針に合致したもの
である。
本書は，学習内容が系統的に配列されているとともに，地球（身近な視点）から
宇宙（全体的・俯瞰的な視点）へと移り変わっていく構成ともなっており，生徒が
主体的かつ計画的に学習が進められるよう工夫されている。基礎を付していな
い「地学」教科書は，発行者が２者のみであるが，内容的にも充実した，発展的
な事物・現象を取り扱ったものとなっており，当校の教育課程や学習指導に照ら
して適したものとなっている。
内容の構成・配列が適切で理解しやすい。資料が豊富で扱いやすい。「考えて
みよう」やコラムが用意されており，生徒の興味・関心を高めることができる。章
のまとめやADVANCEの項目は自発的学習を促すものとして役に立つ。以上の
内容から，生徒の主体的な学びを最優先として考え採択とした。

選定理由　（内容の構成・配列・資料・分量・表現・表記等）
教科名音楽Ⅰ
発行者
の略称
教芸
教科書名
（シリーズ）
MOUSA１
教科名音楽Ⅱ
発行者
の略称
教芸
教科書名
（シリーズ）
MOUSA２
教科名音楽Ⅲ
発行者
の略称
教芸
教科書名
（シリーズ）
Ｊｏｙ of Music
教科名美術Ⅰ
発行者
の略称
１１６　日文
教科書名
（シリーズ）
高校美術
教科名美術Ⅱ
発行者
の略称
１１６　日文
教科書名
（シリーズ）
高校生の美術２
教科名美術Ⅲ
発行者
の略称
３８　光村
教科書名
（シリーズ）
美術３
教科名書道Ⅰ
発行者
の略称
教図
教科書名
（シリーズ）
書Ⅰ
教科名書道Ⅱ
発行者
の略称
教図
教科書名
（シリーズ）
書Ⅱ
採択教科書
　Ⅰと同じく，篆書・隷書・草書で，時代の流れや変遷が俯瞰的にわかるような
並べ方を，それぞれの最初に持ってくるという編集が施されている。そのあとに
代表的な古典が書き方も含めてわかりやすく載せられている。行書・楷書では，
いわゆる発展的な作品が数多く取り上げられており，いろいろな書体に関して
生徒にイメージを膨らませる授業展開が可能となるつくりになっている。古典・古
筆にもとづいた漢字仮名交じりの書への展開もよく工夫されている点である。
小中学校での共通教材が「心の歌」として取り上げられており、日本で昔から歌
い継がれている曲を再評価できるようになっている。オペラやミュージカルだけ
でなく、わが国の伝統音楽の舞台芸術についても比較しながら理解できるよう、
工夫がなされている。また、創作の段階を踏んだ鑑賞と表現との一体化が図ら
れており、使いやすい教科書となっている。
音楽Ⅰとの継続性が図られており、特に器楽では音楽Ⅰで培ったギターの基礎
的な奏法の上に立って、ギター弾き語りなどの発展的な内容ができるようになっ
ている。歌唱では最新のポップスや合唱、ボイスアンサンブルなどが取り入れら
れている。創作でも、生徒が自分たちで考えながら曲作りをして行けるような構
成となっている。
生徒にとってなじみ深いクラシックとポップスの教材がバランスよく配列されてい
る。民族音楽にも触れられ、器楽の内容も含まれている。鑑賞の説明が適切で
楽典も含んだ分かり易い構成となっている。歌唱や合唱の教材の配列やその難
易度が当校の生徒の実情に合っている。
　生徒の主体的な学びに問いかけるような工夫により、アクティブラーンニング
に対応させ、生徒自身が答えを導き出す力を育むことができる。SDGｓの観点を
取り入れ、アートの力で世界を変えるという国際的な視点で考える力を養うこと
ができる。このようなことから、生徒の美術への興味関心を持たせるとともに、創
造力を育むことができる教科書であると考えられる。
美術Ⅰとの連続性を意識しており，より深く学びたい生徒にとって，考えて創造
する力を身につけるための構成になっている。表紙では美術館で鑑賞する人々
も含めた写真作品であったり，作品が飛び出して見えるトリックアートが体験でき
たり，これまでの教科書にない試みがなされている。また，屏風作品は紙を折り
曲げて立てて鑑賞できるようになっており，紙の教科書ならではの鑑賞の工夫
がなされている。
日本や西洋の美術だけにとどまらず、幅広い地域や時代の作品が取り上げられ
ている。また現代社会やオリンピックをテーマとした題材を設け、社会や文化へ
の視野を広げることができるよう工夫されている。これまでの学習内容を基礎に
して、より表現や鑑賞の能力を深められるよう学習内容の段階化が図られてい
る。
　それぞれの時代において，生活の中で「書」がどのような位置づけにあったの
かという視点で，「書」を身近に感じながらそこに入っていけるように考えられて
いる。北魏の書も折り込みで大きく扱うなど，幅広く古典を感じることができる。
「書」がどのような歴史背景から生み出されたのか，芸術としての傑作が生まれ
る必然をきちんとわかりやすく説明している。書道史年表にも，図版を多く取り入
れて視覚的に概観できるものとなっている。全体を通じて生徒が主体的に学ぶ
ことができる工夫が随所に施されている。

選定理由　（内容の構成・配列・資料・分量・表現・表記等）
教科名書道Ⅲ
発行者
の略称
教図
教科書名
（シリーズ）
書Ⅲ
教科名英語コミュニケーションⅠ
発行者
の略称
啓林館
教科書名
（シリーズ）
ELEMENT
 English Communication Ⅰ
教科名英語コミュニケーションⅡ
発行者
の略称
啓林館
教科書名
（シリーズ）
ELEMENT
 English Communication Ⅱ
教科名コミュニケーション英語 Ⅲ
発行者
の略称
啓林館
教科書名
（シリーズ）
Revised ＥＬＥＭＥＮＴ
English CommunicationⅢ
教科名論理・表現Ⅰ
発行者
の略称
大修館
教科書名
（シリーズ）
Genius English Logic
and Expresesion Ⅰ
教科名論理・表現Ⅱ
発行者
の略称
大修館
教科書名
（シリーズ）
Genius English Logic
and Expresesion Ⅱ
教科名英語表現 Ⅱ
発行者
の略称
第一
教科書名
（シリーズ）
Perspecitive English
Espression NEW EDITION
Ⅱ
「聞くこと」・「読むこと」・「話すこと[発表]」・「話すこと[やりとり]」・「書くこと」の４技
能５領域の活動がバランスよく構成されている。レッスンのトピックは多岐にわ
たっており，アメリカ英語だけではなく様々なアクセントの英語に触れる機会が
提供されている。また，各課において，思考力・判断力・表現力を養うためのさま
ざまな問題と活動が提示されているため，本文内容に基づいた言語活動を展
開することができる。使用されている語彙や構文の水準も高く，高度な英語力を
身につけるのに適している。
聞く・読む・話す・書くの４技能の活動がバランスよく構成されている。レッスンの
トピックは多岐にわたっており，生徒が考えて意見を交換したり，考えを書いたり
まとめたりするのに活用できる。さらに補足教材が豊富で授業の様々な活動に
利用できる。
「やりとり」「発表」「書く」という表現活動がバランス良く配置されており，学習した
言語材料を「目的・場面・状況」に応じて適切に活用できるよう構成されている。
また，Unit Goalsには，活動に対する自己評価を記入するCan-do リストがあり，
生徒は自身の表現能力上達を実感することができる。文法事項についてはそ
れのみで独立しておらず，コミュニケーション活動につながる語彙や表現が用
いられており，年間を通じて確かな文法知識と豊かな表現能力を育成するのに
適している。
「やりとり」「発表」「書く」という表現活動がバランス良く配置されており，学習した
言語材料を「目的・場面・状況」に応じて適切に活用できるよう構成されている。
各Unitでは，トピックが生徒にとって身近なものから社会の問題へと徐々に視野
を広げていく配列になっている。文法事項についてはそれのみで独立しておら
ず，コミュニケーション活動につながる語彙や表現が用いられており，年間を通
じて確かな文法知識と豊かな表現能力を育成するのに適している。
　文法事項について，表現活動に活用できるような例文を用いて学習できる工
夫がある。また，英作文を中心とした練習問題だけではなく，Speakingに活用で
きる内容となっている。また，各レッスンにはListeningやReadingも組み込まれて
おり，内容理解から話す，書くへと学習を連続させることが可能となっている。
「聞くこと」・「読むこと」・「話すこと[発表]」・「話すこと[やりとり]」・「書くこと」の４技
能５領域の活動がバランスよく構成されている。レッスンのトピックは多岐にわ
たっており，生徒が考えて意見を交換したり，考えを書いたりまとめたりするのに
活用できる。特に，各課の最後にRetellingの項目があり，本文の内容を他者に
伝える言語活動を各課で行うことで，生徒に目的を持った読みを促すと同時
に，体系的に「話すこと」の力を養うことができる。使用されている語彙や構文の
水準も高く，高度な英語力を身につけるのに適している。
　更に発展的な古典・古筆が適切に載せられているのと，そこから発想したと思
われる現代の作品を並べる工夫がなされている。それによってその古典・古筆
がどう扱われてきたのかということと，そこからどのように作品に展開されているか
がわかる。また，元明清や江戸時代の作品などもとりあげられているので，様々
な書風の理解と同時に，創作への手がかりにもなる内容となっている。
採択教科書

選定理由　（内容の構成・配列・資料・分量・表現・表記等）
教科名家庭基礎
発行者
の略称
第一
教科書名
（シリーズ）
高等学校　家庭基礎
持続可能な未来をつ
くる
教科名情報Ⅰ
発行者
の略称
東書
教科書名
（シリーズ）
情報Ⅰ Step
Forward!
教科名工業
発行者
の略称
実教
教科書名
（シリーズ）
情報技術基礎
全体を通して，「持続可能な未来をつくる」ために生活の中から課題を見つけそ
の解決を図るという視点が盛り込まれており、これは当校の教育課程に照らし合
わせて合致したものになっている。生徒の興味関心を惹く内容のコラムが多く掲
載されており，思考を促す材料となる。実物の写真や動画などデジタルコンテン
ツが豊富であるため，イメージをつかませ易く，学習を補助する資料としても活
用できる。これまでの日本社会や他国の現状を表した統計資料が多く掲載され
ているので，それらを比較・分析することによって，これからの生活のあり方や社
会とのかかわり方について，考察を促すことができる。以上の事柄から，本書が
本校生徒及び授業の実態に最も即した教材であると考える。
採択教科書
情報科学研究入門の学習内容に沿っており、学習者の学びを深めることができ
る。また専門用語の解説が充実しており、自学自習の教材としても活用できると
思われる。さらにイラストによる解説も豊富で、視覚的な理解を促すことができる
と考えたため、本教科書を採択する．
　学習内容が的確に捉えてあり，生徒に理解しやすいものとなっている。プログ
ラム演習や各種実験が適切な時期に配置されている。図や表、写真がわかりや
すく配置されており、学習を補助する資料としても活用できる。また、学習内容
に関連した参考資料や発展的な内容も掲載されており、生徒が学習内容を深
めることができる構成になっている。